

令和 6年度予算見積調書

課室名：障害者支援課
 担当名：施設支援担当
 内線：3556

(単位：千円)

番号	事業名	会計	款	項	目	説明事業		
S190	障害者就労施設支援事業費	一般会計	民生費	社会福祉費	障害者福祉費	工賃向上支援事業費		
事業期間	平成 2年度～	根拠法令	障害者総合支援法第2条、第78条（義務）		針路	07 誰もが活躍し共に生きる社会の実現	SDGsゴール 8, 10	
				分野施策	0703 障害者の自立・生活支援		SDGsターゲット 8-5, 10-2, 10-3, 10-4	
1 事業概要	障害者が働くことを実感し、地域で経済的に自立した生活を送るため、障害者就労施設製品への理解の促進と魅力ある商品開発や販路拡大や障害者の自立を図り、障害者の収入確保につなげる。 ア 販売促進事業 3,641千円 イ 分身ロボットを活用した障害者就労支援事業 1,949千円		5 事業説明 (1) 事業内容 ア 販売促進事業（障害者就労施設製品のPRや展示・販売活動に対する支援） 3,641千円 (ア) 彩の国セルプまつり 777千円 (イ) 商品展示・販売会 1,200千円 (ウ) 常設店舗での展示・販売 1,200千円 (エ) 障害者就労施設パートナー企業等認定 464千円 イ 分身ロボットを活用した障害者就労支援事業 1,949千円 (2) 事業計画 ア 販売促進事業 (ア) 彩の国セルプまつり開催に対する補助(1回) (イ) 駅コンコース等における商品展示・販売会に対する補助 (ウ) 常設店舗での展示・販売に対する補助(年間) (エ) 購入実績などがある企業のPRと認定証の贈呈 イ 分身ロボットを活用した障害者就労支援事業 (ア) モデル事業の実施(2か所) (3) 事業効果 ・障害者や障害者就労施設への理解が深まるとともに施設の利用者である障害者の工賃が向上する。 <平均工賃月額推移>令和元年度：15,009円、令和2年度：14,006円、令和3年度：14,722円、令和4年度：15,024円 【活動指標(アウトプット)】販売会(3回)、展示販売(通年)、パートナー企業等認定(各1回) 【成果指標(アウトカム)】販売会・展示販売 売上7,200,000円					
2 事業主体及び負担区分	ア(ア)～(ウ) (県10/10) 民間団体0 ア(エ)、イ (県10/10)							
3 地方財政措置の状況	なし							
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員	9,500千円×1.5人=14,250千円							
予算額		財源内訳					一般財源	前年との対比
決定額	5,590						5,590	△2,905
前年額	8,495						8,495	

事業内訳書

事業名	障害者就労施設支援事業費		
単位事業名	販売促進事業	予算額	3,641千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	3,641	5	
合計	3,641	5	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
需用費	368	148	消耗品、認定証印刷代
役務費	74	△165	認定証配送代
使用料及び賃借料	22	22	認定証デザイン使用料
負担金、補助及び交付金	3,177	0	彩の国セルプまつり 777千円 商品展示・販売会 1,200千円 常設店舗での展示・販売 1,200千円
合計	3,641	5	

単位事業名	分身ロボットを活用した障害者就労支援事業	予算額	1,949千円
-------	----------------------	-----	---------

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	1,949	△1,778	
合計	1,949	△1,778	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	40	△40	事業打合せ 10回分
需用費	0	△50	
委託料	1,166	△1,144	分身ロボット設置業務委託
使用料及び賃借料	743	△544	分身ロボット・モバイルWi-Fiレンタル料
合計	1,949	△1,778	